

31
エレミヤ書
聖徒伝 252

新しい契約に 育まれて

エレミヤ書 31章

新しい契約

アウトライン

0. イントロダクション

I. イスラエルの回復 1~30

II. 新しい契約 31~39

III. 新しい契約とメシア

IV. まとめと適用

新しい契約に育まれて

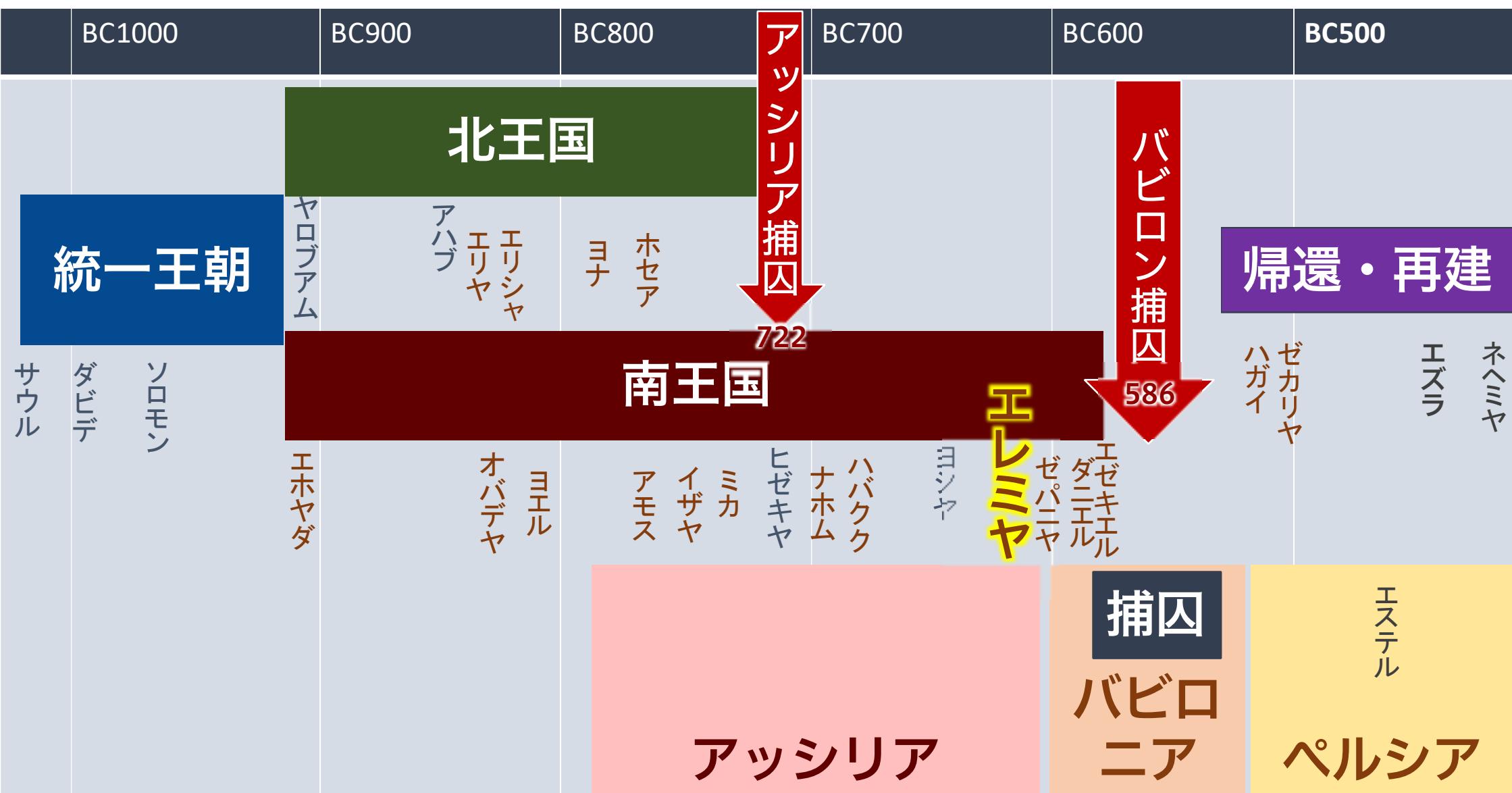


雨期の荒野



0. イントロダクション

イスラエル王国史





I. イスラエルの回復

エレミヤ書31章1～30節

花咲く荒野

宣告

イスラエルの回復 エレ31:1 ~2

「そのとき——【主】のことば——わたしはイスラエルのすべての部族の神となり、彼らはわたしの民となる。」

【主】はこう言われる。「剣を免れて生き残った民は荒野で恵みを見出す。イスラエルよ、出て行って休みを得よ。」

■大艱難時代、イスラエルは逃れた荒野で、主に守られる。



雨期の荒野

宣告

永遠の愛 エレ31:3~4

【主】は遠くから私に現れた。「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに真実の愛を尽くし続けた。

おとめイスラエルよ。再びわたしはあなたを建て直し、あなたは建て直される。再びあなたはタンバリンで身を飾り、喜び踊る者たちの輪に入る。

■アブラハムへの恵みの約束が土台。

イスラエルは、一方的に神に愛され続け、主エジプトの時のように、再び喜び踊る。



荒野のアネモネ

宣告

北王国の回復 エレ31:5~6

再びあなたはサマリアの山々にぶどう畑を作り、植える者たちは植え、その初物を味わう。

エフライムの山で、見張る者たちが『さあ、シオンに、私たちの神、【主】のもとに行こう』と呼びかける日が来るからだ。」

■アッシャリアに滅ぼされた北部も回復。

サマリア、エフライムは恵みに満ち、何より、主への信仰が回復される。



イスラエルのぶどう畑

宣告

残りの者の帰還 エレ31:7~8

まことに、【主】はこう言われる。「ヤコブのために喜び歌え。国々のかしらに向かって叫べ。告げ知らせよ、賛美して言え。

『【主】よ、あなたの民を救ってください。イスラエルの残りの者を。』

見よ。わたしは彼らを北の国から連れ出し、地の果てから彼らを集め。その中には、目の見えない者も足の萎えた者も、身ごもった女も臨月を迎えた女も、ともにいる。彼らは大集団をなして、ここに帰る。

■ 信仰ゆえに生き残った全イスラエルが帰還



雨期の荒野

宣告

水の流れのほとりに エレ31:9

彼らは泣きながらやって来る。わたしは彼らを、慰めながら連れ戻る。わたしは彼らを、水の流れのほとりに、つまずくことのない平らな道に導く。まことに、わたしはイスラエルには父であり、エフライムはわたしの長子である。」

■喜びのあまり、泣きながら帰還する民。
豊かに水が流れる地へ。
主が整えられた大路を歩いて。



ヨルダン川

宣告

贖われた神の民 エレ31:10~11

諸国の民よ、【主】のことばを聞け。遠くの島々に告げ知らせよ。「イスラエルを散らした方がこれを集め、牧者が群れを飼うように、これを守られる」と。

【主】はヤコブを贖い出し、ヤコブより強い者の手から、これを買い戻されたからだ。

■十字架の死で贖罪をなしつけたメシアが、神の国の王となり、イスラエルは帰還。



雨期の荒野

宣告

シオンの丘で エレ31:12

彼らは来て、シオンの丘で喜び歌い、【主】が与える良きものに、穀物、新しいぶどう酒、オリーブ油、羊の子、牛の子に喜び輝く。彼らのたましいは潤った園のようになり、もう再び、しほむことはない。

■イスラエルは豊かな恵みで満たされる。

世界は、エデンの園のようになり、
恵みは、永遠に続く。



ガリラヤ湖とオリーブの木

宣告 恵みに満ち足りて エレ31:13~14

そのとき、若い女は踊って楽しみ、若い男も年寄りも、ともに楽しむ。「わたしは彼らの悲しみを喜びに変え、彼らの憂いを慰め、楽しませる。

祭司のたましいを髓で潤す*。わたしの民は、わたしの恵みに満ち足りる。——【主】のことば。」

*滋養に富んだ最上の部位(詩編63:5)

■老若男女が喜び踊り、
主の恵みに満ち足りる。



宣告

メシア預言 エレ31:15

【主】はこう言われる。「ラマで声が聞こえる。嘆きとむせび泣きが。ラケルが泣いている。その子らのゆえに。慰めを拒んでいる。その子らのゆえに。子らがもういないからだ*。」

*ヘロデの幼児虐殺(マタイ2:18)

■捕囚で子を連れ去られた母親の悲しみは、
ヘロデに子を殺された母親につながる。

→その背後には、メシア誕生の出来事が!!



ベツレヘムの幼児虐殺

宣告

子らの帰還 エレ31:16~17

【主】はこう言われる。「あなたの泣く声、あなたの目の涙を止めよ。あなたの労苦には報いがあるからだ。—【主】のことば—彼らは敵の地から帰って来る。

あなたの将来には望みがある。—【主】のことば—あなたの子らは自分の土地に帰って来る。

■メシアは、エジプトから帰還。贖罪を完遂。王として再臨。全イスラエルを帰還させる。



雨期の荒野の緑

宣告

辱めの極みに エレ31:18~19

わたしは、エフライムが悲しみ嘆くのを確かに聞いた。『あなたが私を懲らしめて、私は、くびきに慣れない子牛のように懲らしめを受けました。私を帰させてください。そうすれば、帰ります。【主】よ、あなたは私の神だからです。

私は立ち去った後で悔い、悟った後で、ももを打ちました*。恥を見て、辱めさえ受けました。若いころの恥辱を私は負っているのです』と。

*男性器の婉曲的表現。辱めの極みを示す。

→靈的姦淫(偶像礼拝)からの強い悔い改め。



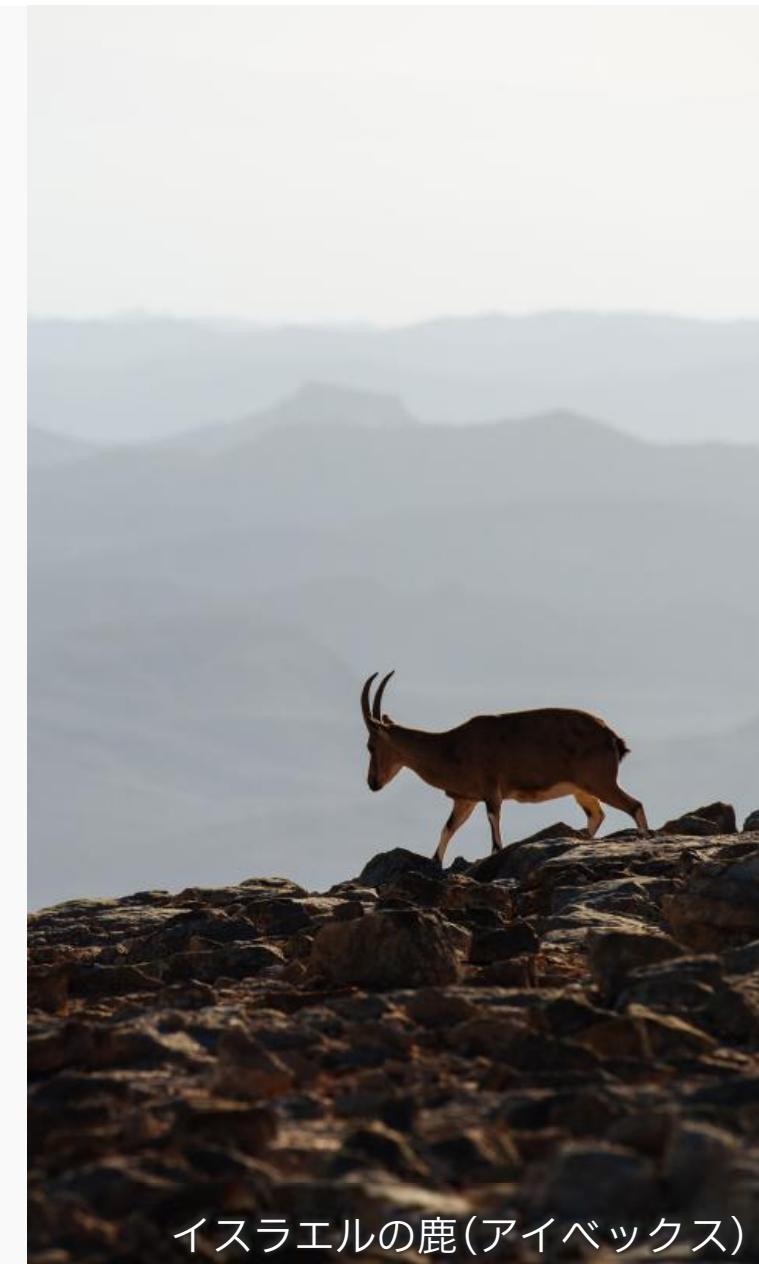
宣告

主の憐れみ エレ31:20

エフライムは、わたしの大切な子、喜びの子なのか。わたしは彼を責めるたびに、ますます彼のことを思い起こすようになる。それゆえ、わたしのはらわたは彼のためにわななき、わたしは彼をあわれまずにはいられない。

——【主】のことば——

■罪のゆえに、イスラエルを裁きながらも、主は、痛みをもって憐れまれていた。



イスラエルの鹿(アイベックス)

宣告

一つの新しいこと エレ31:21~2

あなたは自分のために標識を立てて道しるべを置き、あなたが歩んだ道の大路に心を留めよ。おとめイスラエルよ、帰れ。これらの、あなたの町に帰れ。

背信の娘よ、いつまで迷い歩くのか。【主】はこの地に、一つの新しいことを創造される。女の優しさが一人の勇士を包む*。」

*メシア預言。ここだけの特殊な表現。

■メシアは、ダビデの子孫から、乙女から誕生される。



宣告

義の住まい エレ31:23

イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。「わたしが彼らを元どおりにするとき、彼らは再び次のことばを、ユダの地とその町々で語る。『義の住まい、聖なる山*よ、【主】があなたを祝福されるように。』

- エルサレムが神の都として再建される。
メシアが住まい、イスラエルが仕える。



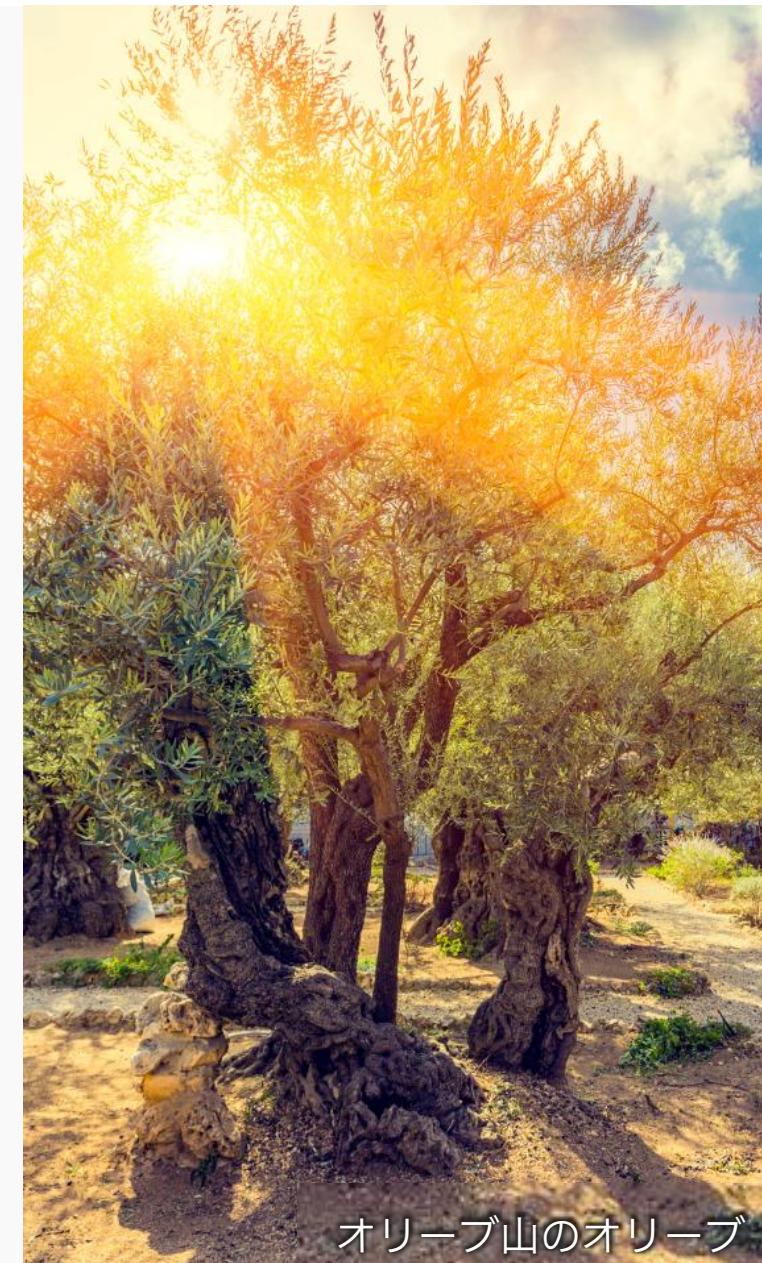
宣告

エルサレムにて エレ31:24~25

ユダとそのすべての町の者はそこに住み、農夫たちも、群れを連れて回る者たちも一緒に住む。

わたしが疲れたたましいを潤し、すべてのしほんだたましいを満ち足らせるからだ。」

■千年王国において、全イスラエルは、再建された広大な都エルサレムに住む。



オリーブ山のオリーブ

宣告

王国の再建 エレ31:26~28

ここで、私は目覚めて、見回した。私の眠りは心地よかったです。

「見よ、その時代が来る—【主】のことば—。そのとき、わたしはイスラエルの家とユダの家に、人の種と家畜の種を蒔く。

かつてわたしが、引き抜き、打ち倒し、打ち壊し、滅ぼし、わざわいを下そうと彼らを見張っていたように、今度は、彼らを建て直し、また植えるために見張る—【主】のことば—。

■夢の中で告げられた、イスラエルの再建。



荒野の灌木の花

宣告

裁きの原則 エレ31:29～30

その日には、彼らはもはや、『父が酸いぶどうを食べると、子どもの歯が浮く*』とは言わない。

人はそれぞれ自分の咎のゆえに死ぬ。だれでも、酸いぶどうを食べる者は歯が浮くのだ。

*エゼキエル18:2でも引用。当時のことわざ。

■大艱難時代、

福音を信じたイスラエルは皆救われる。

拒んだイスラエルには、裁きが下る。





II. 新しい契約

エレミヤ書31章31～39節

アネモネが咲く死海のほとり

宣告

新しい契約 エレ31:31

見よ、その時代が来る—【主】のことば—。
そのとき、わたしはイスラエルの家および
ユダの家と、**新しい契約**を結ぶ。

■ その時代に、
イスラエルと結ばれるのが、**新しい契約**
→神からの方的な無条件契約



宣告

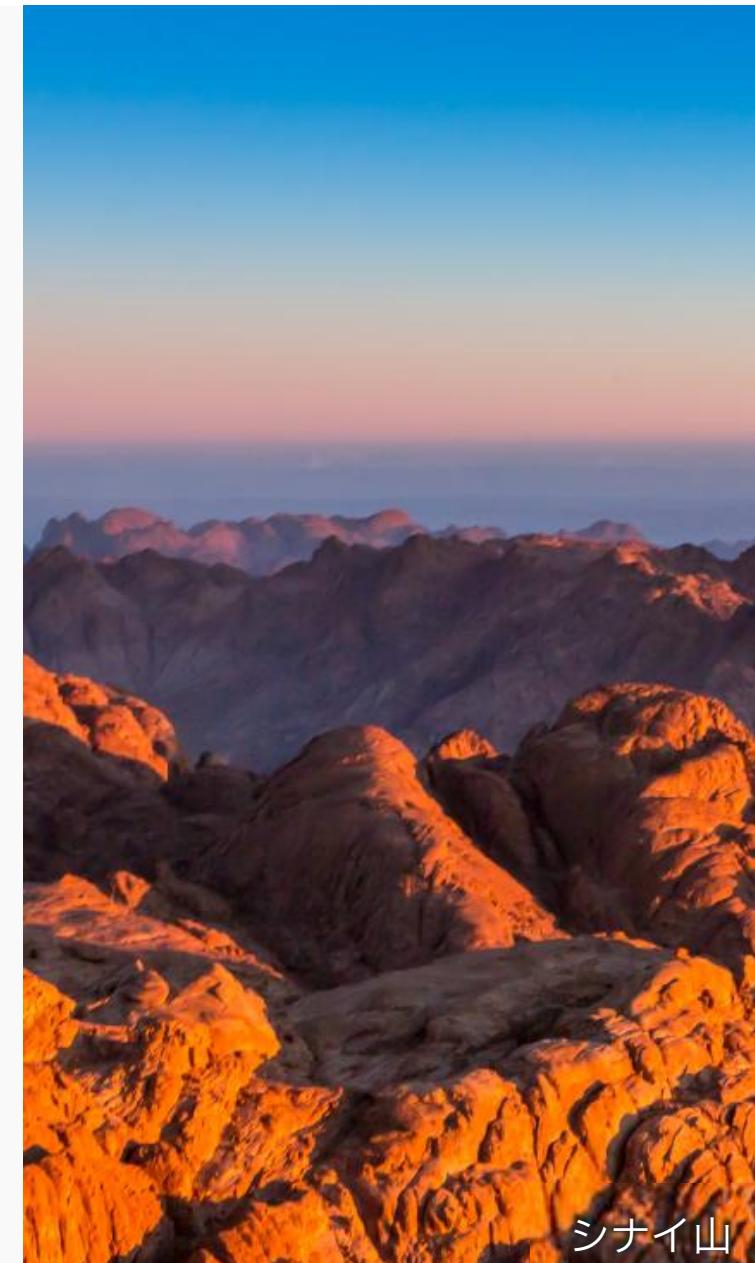
律法とは違う契約 エレ31:32

その契約は、わたしが彼らの先祖の手を取つて、エジプトの地から導き出した日に、彼らと結んだ契約*のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破った—【主】のことば—。

*モーセの律法(シナイ契約)→条件付き契約

■律法は、守る者には祝福。

破る者には呪いをもたらした。



シナイ山

宣告

心に記される契約 エレ31:33

これらの日の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうである—【主】のことば—。わたしは、わたしの律法を彼らのただ中に置き、彼らの心にこれを書き記す*。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

*律法(十戒)は、石の板に書かれた。

→イスラエルは律法を破った。

■新しい契約は、信じた者の心に、聖靈によって刻まれる。



荒野に咲く花

宣告

みなが主を知る エレ31:34

彼らはもはや、それぞれ隣人に、あるいはそれぞれ兄弟に、『【主】を知れ』と言って教えることはない。彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知る*ようになるからだ— 【主】のことば—。わたしが彼らの不義を赦し、もはや彼らの罪を思い起こさない*からだ。」

*誰に教わらなくても主と一つに!!

*すべてのイスラエルが、神の目に正しい者とされている。



雨期の荒野

宣告

神の宣言 エレ31:35~36

【主】はこう言われる。太陽を与えて昼間の光とし、月と星を定めて夜の光とし、海をかき立てて波を騒がせる方、その名が万軍の【主】である方が。

「もしも、これらの掟がわたしの前から去ることがあるなら*—【主】のことば—イスラエルの子孫は絶えて、わたしの前にいつまでも一つの民であることはできない。」

*神の掟を神が放棄することはない

→イスラエルが見捨てられることはない



アーモンドの花

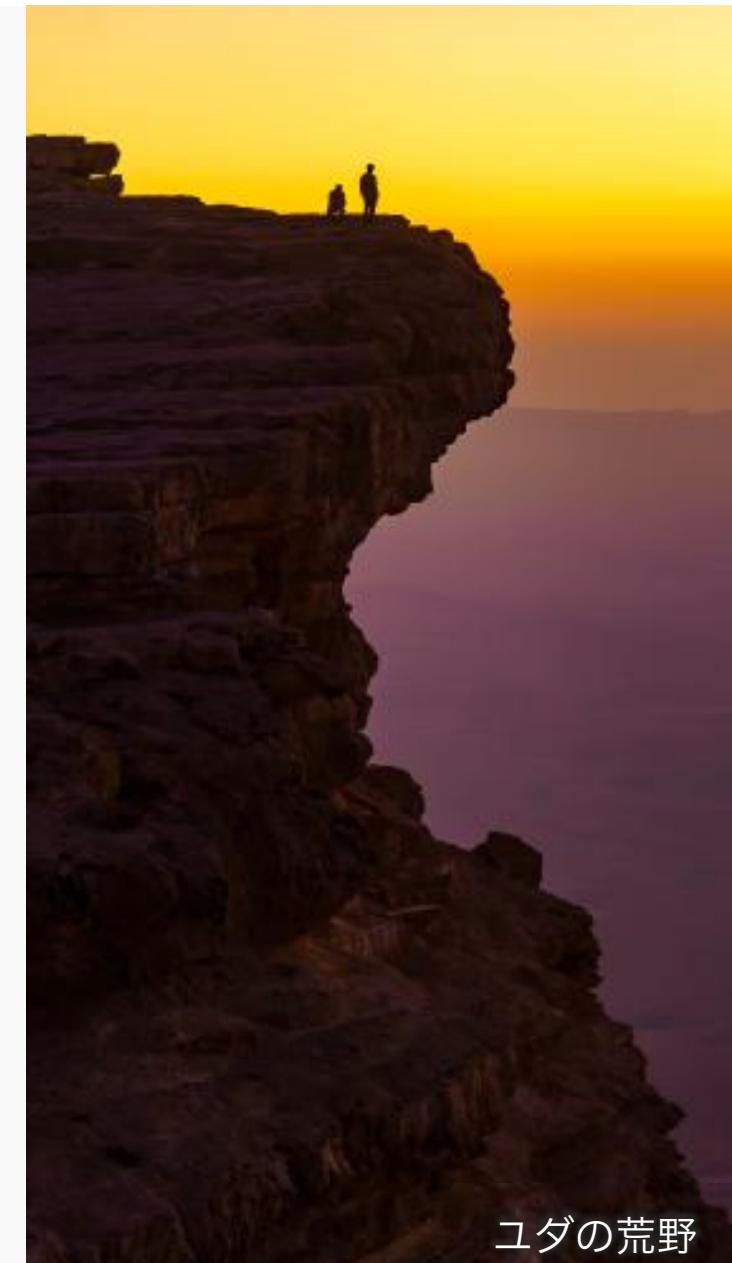
宣告

誰にも不可能 エレ31:37

【主】はこう言われる。「もしも、上の天が測られ、下の地の基が探し出されることがあるなら*、わたしも、イスラエルのすべての子孫を、彼らの行ったすべてのことのゆえに退ける。—【主】のことば。」

*神以外の誰にも不可能なこと。絶対ない。

→イスラエルが避けられることはない



ユダの荒野

宣告

都の再建 エレ31:38~39

「見よ、その時代が来る—【主】のことば—。
そのとき、この都はハナンエルのやぐらから
隅の門まで*、【主】のために建て直される。
測り縄は、さらにそれからガレブの丘に伸び、
ゴアの方に向かう。

*都の北端から南端まで、すべてが再建

■都は、完全に立て直されるだけでなく、
周辺にまで、はるかに大きく拡張される。



エルサレム旧市街の城壁

宣告

聖なるものとされて エレ31:40

死体と灰の谷*の全体と、東の方ではキデロンの谷と馬の門の隅までの畠は、みな【主】の聖なるものとされ、もはやとこしえに、根こそぎにされず、壊されることはない。」

*ゲン・ヒノムの谷。墓やゴミ捨て場、偶像への人身供養の祭壇まであった。

→ゲヘナ(地獄)を想起させる場所

都の最も汚れていた場所さえきよめられる。二度と破壊されない、永遠の都が建設。

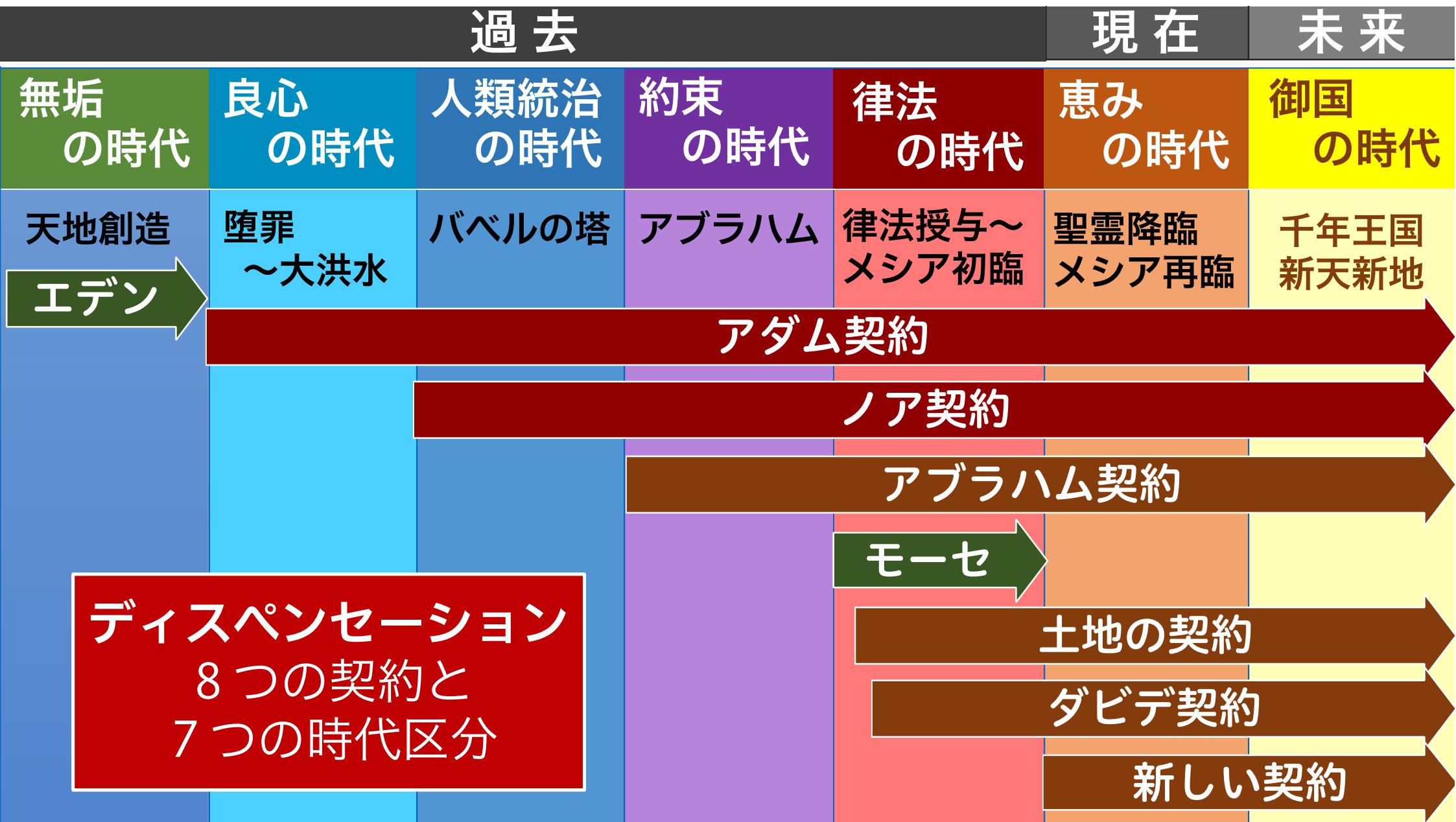


エルサレム旧市街の城壁

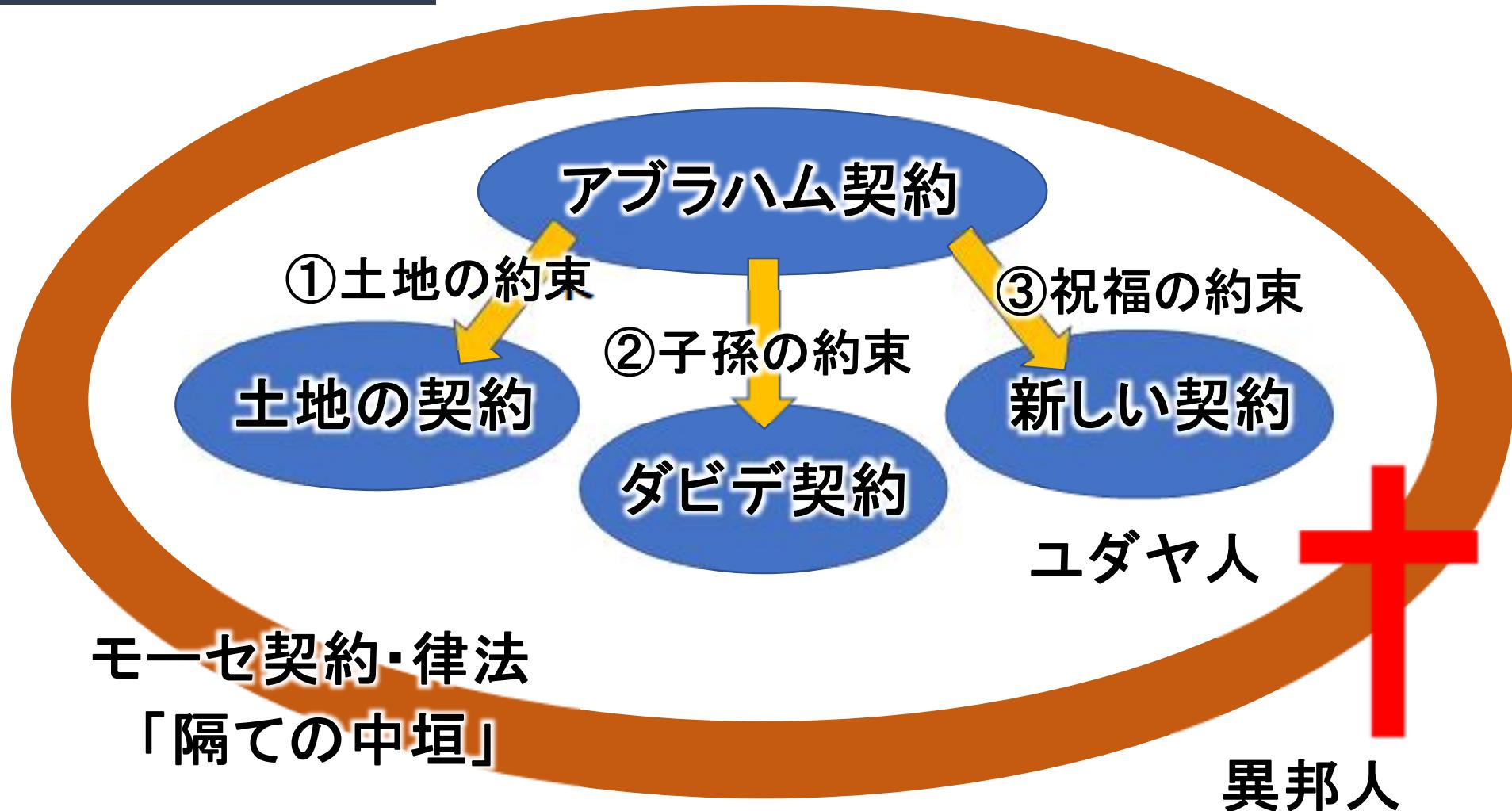


III. 新しい契約

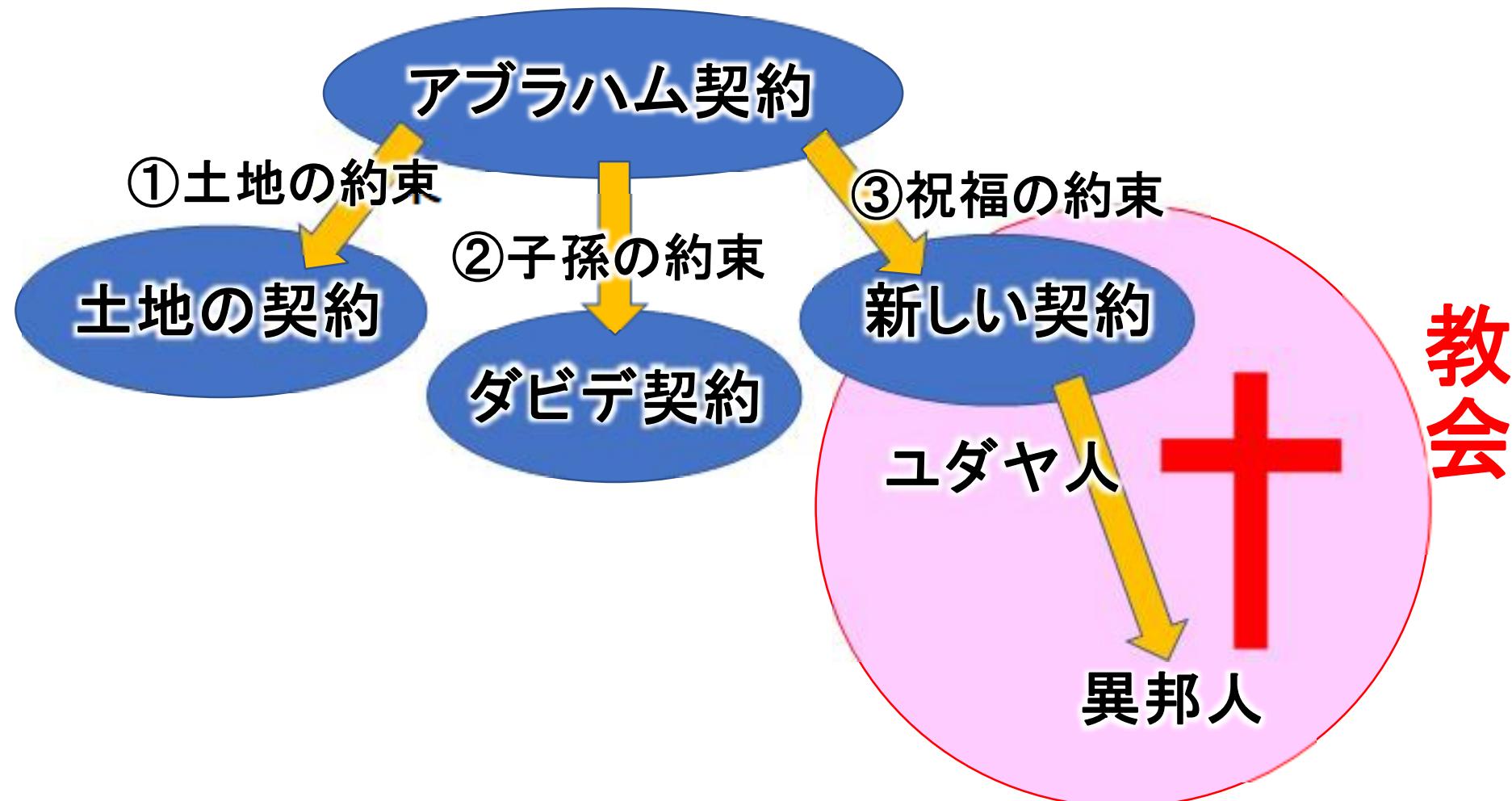
雨期の荒野



新しい契約と教会



新しい契約と教会



新しい契約の特徴

①イスラエルと神との契約

②無条件契約

③イスラエルの回復・靈的再生を約束

→終末(大患難時代)の イスラエルの民族的救い。

④「アブラハム契約」の「③祝福の約束」を引き継ぐ

→イスラエル(ユダヤ人)と異邦人の救い。

⑤罪の赦し。新生。聖靈の内住を示す



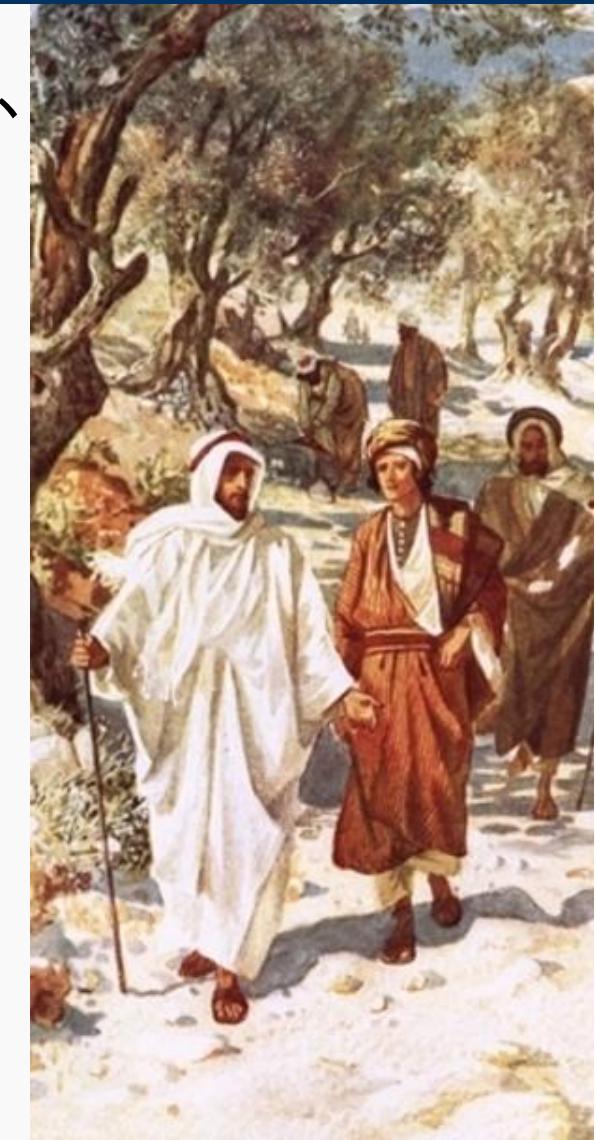
新しい契約をもたらすのが、メシア

エレミヤ と メシア

■ イスラエルの罪を指摘し、拒まれたイエスに、人々は、涙の預言者エレミヤの姿を重ねた。

■ イエスと弟子たちの問答 マタイ16:13～14

「人々は人の子をだれだとっていますか。」「バプテスマのヨハネだと言う人もあり、エリヤだと言う人もあります。またほかの人たちはエレミヤだとか、また預言者のひとりだとも言っています。」



古い契約(律法) と 新しい契約

- モーセ契約(律法)も、恵み
 - 罪人には、律法を守る力がない!!

- 新しい契約の最大の恵み
 - 心に記された、神の法を守る力
 - 信者の内に住まわれる**聖靈**が、
神に従う力を与え、変えていく!!

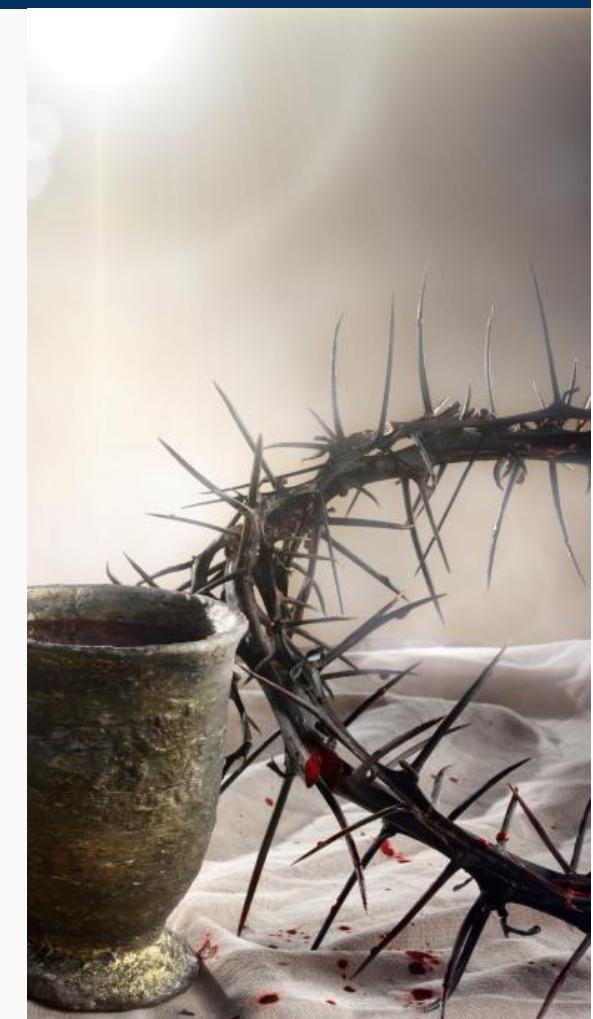


メシアが結んだ 新しい契約

■過越の食事での宣言 ルカ 22:20

食事の後、杯も同じようにして言われた。

「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による、**新しい契約**です。」



■この後、主イエスは、十字架で死なれ、葬られ、復活された。

メシアが、イスラエルと結ばれた 「新しい契約」

新しい契約 と メシア

①エレミヤの時代に約束され

②最後の晩餐で締結され

→メシアの贖罪の死と復活

③ペンテコステに施行された

→聖霊降臨



新しい契約の完遂の時

- 大艱難時代の苦難の極み、
イスラエルは民族的回心へ。
- メシアが再臨、神の国を建設。
全イスラエルが再建されたエルサレムに帰還。
- 全イスラエルが、忠実に王なるイエスに仕える。
神の民として、神の法のもとに、永遠に生きる。





III. まとめと適用

新しい契約に育まれて

雨期の荒野

新しい契約に生かされている私たち

■「主イエス・キリストは、私の罪のため、
十字架で死なれ、葬られ、復活された。」

→福音を信じた瞬間に、聖靈が内住
心に、新しい契約が永遠に刻まれた

■神との契約に生きるのが、神の民。
新しい契約に接ぎ木されて、私たちも神の民に!!

神との新しい契約に生きるのが、クリスチャン

新しい契約に生きるとは？

■新しい契約の最大の特徴、古い契約(律法)との違いは？

→心に記された(=聖靈の内住)

キリストの愛の律法を実行する力が与えられている

■本当に福音を信じた人は、必ず変えられていく!!

→聖靈が私に気付きを与え、悔い改めを促す

→聖靈が私を変えてくださる

日々、聖靈に変えられていくこと!! →聖化の課程

聖化の課程で起こること

- ①聖書を学ぶ → 聖靈が御言葉を味わい知らされる
- ②問題が噴出 → 自分自身の隠れていた課題があらわに
聖靈が罪に気付かせ、悔い改めを促す
- ③打ち碎かれる → へりくだって現実を受け入れる
聖靈の占める領域が増えていく

聖靈によって碎かれ、満たされ、変えられていく

変わらない人の悪循環

①聖書を学ぶ

→知識でとどまと、傲慢になる。

②問題が噴出

→拒絶する。自分の課題に蓋をする。
責任を転嫁する(他者に、神に)

③頑なにされる

→どんどん堅くなっていく。
ついには信仰すら問われる事態に!!

反面教師が、主を拒んで裁きに至ったイスラエル

聖靈が突きつける課題

■福音を信じて、永遠の神の民とされた。

→主の目には、きよい栄光の体の完全な姿が!!

■肉体を伴う私たちには、こびりつく多くの罪が!!

→内住する聖靈が、課題を暴き出す

■聖書を正しく学ぶほど、この課程は加速する

→クリスチヤン個人も教会も内的戦いは絶えない!!

私たちの心に刻まれた主の約束を覚えよう

■エレミヤ書31:33

これらの日の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ
契約はこうである —【主】のことば—。
わたしは、わたしの律法を彼らのただ中に置き、
彼らの心にこれを書き記す。
わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

★ 新しい契約に育まれて ★

- 突きつけられた課題に向き合い、打ち碎かれ、聖靈に満たされつつ、変えられて行っているか？
 - 自分自身の課題は？ 家族との関係は？
「変わったね」と言ってくれる人がいるだろうか？
- 聖靈に助けられつつ、一つの試練を越えて、次の試練、次の働き場へと遣わされていこう。
心に刻まれた神の法を、日々を通して知らされていこう

てんとうわたし
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

わたしかみみこしゅ
「私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、

わたしつみあがなじゅうじかし
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

はかほうむ
②墓に葬られ、

みっかめふっかつしん
③三日目に復活されたこと、を信じます。

わたししゅあたらけいやくはぐくい
「私たちは、主の新しい契約のもとで育まれて行きます。

あたかだいむあうくだみまえ
与えられた課題に向き合い、打ち砕かれて、御前にへりくだります。

わたしすみずみせいれいみ
私の隅々までも、ご聖靈に満たされていきますように。

しゅかはぐくしゅしょうにんつか
主に変えられ、育まれつつ、主イエスの証人として遣わされます。

しゅないの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」